

平成21年9月期 第3四半期決算短信

平成21年8月4日

上場会社名 株式会社トーカン

上場取引所 名

コード番号 7648 URL <http://www.tokan-g.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員社長 (氏名) 菊子 健二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 管理統括部長 (氏名) 神谷 亨

TEL 052-671-2915

四半期報告書提出予定日 平成21年8月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年9月期第3四半期の連結業績(平成20年10月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月期第3四半期	114,802	—	△21	—	184	—	85	—
20年9月期第3四半期	115,957	0.3	751	△2.5	995	△0.1	613	7.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年9月期第3四半期	12.84	—
20年9月期第3四半期	90.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年9月期第3四半期	45,239	14,601	32.3	2,200.98
20年9月期	49,585	14,877	30.0	2,224.15

(参考) 自己資本 21年9月期第3四半期 14,601百万円 20年9月期 14,877百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年9月期	—	11.00	—	11.00	22.00
21年9月期	—	12.00	—		
21年9月期 (予想)				12.00	24.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年9月期の連結業績予想(平成20年10月1日～平成21年9月30日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	153,000	△2.5	200	△82.3	500	△65.3	240	△71.4	36.07

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

[(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。]

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年9月期第3四半期	7,050,000株	20年9月期	7,050,000株
② 期末自己株式数	21年9月期第3四半期	415,800株	20年9月期	360,800株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年9月期第3四半期	6,661,086株	20年9月期第3四半期	6,783,808株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・当連結会計年度より、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
- ・通期の連結業績予想に関する事項につきましては、第3四半期の実績及び今後の見通しを勘案し、平成20年11月18日公表の予想数値を修正いたしました。なお、当該予想数値の修正に関する事項は、「3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報」及び本日平成21年8月4日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、米国金融危機に端を発した世界的な金融危機が実体経済に波及し、企業収益の大幅な減少、雇用情勢の悪化、個人消費の低迷など、極めて厳しい状況で推移いたしました。食品流通業界においても、所得、雇用への先行き不安感より生活防衛意識が高まっており、低価格志向が顕著になるなど依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下、「超・中間流通イノベーターへの新たなスタート ―自ら考働しよう―」をスローガンに、「活動領域の拡大と更なる機能の高度化」「スピーディーな意思決定と顧客対応」「主体的(W i l l)に考働する人材の育成」「安全・安心の徹底」を基本方針として、企業体質の強化に努めてまいりました。

営業面では、外食チェーンに対する新規開拓を進めるとともに、量販店との取引拡大に努めてまいりましたが、得意先既存店売上高の減少及び一部顧客との取引終了により売上高は微減となりました。

物流面では、平成21年2月に小牧流通センターにて量販店向け一括物流の取引が終了することに伴い新規開拓を進め、同年3月には菓子卸の物流を受託し一部稼働いたしました。さらに同年6月には中京地区におけるコンビニエンスストア向け日配配送の取扱い店舗の増加と物流の効率化を推進いたしました。得意先既存店取扱高の減少により共同配送収入は減少いたしました。

管理面では、内部統制報告制度の適用開始に伴い、全社プロジェクトを通じて自己点検・独立評価を実施いたしました。

このような結果、当第3四半期連結累計期間の業績は売上高1,148億2百万円（前年同期比1.0%減）、利益面では、競争激化及び原料在庫評価損の計上による売上総利益率の低下に加え、共同配送収入の減少により営業損失は21百万円（前年同期は営業利益7億51百万円）、経常利益は1億84百万円（前年同期比81.4%減）、四半期純利益は85百万円（同86.1%減）と減収減益となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は452億39百万円となり、前連結会計年度末と比べて43億45百万円の減少となりました。これは主に建物賃借保証金の増加等により投資その他の資産のその他（純額）が14億15百万円増加した一方で、現先短期貸付金が35億円、受取手形及び売掛金が14億44百万円減少したこと等によるものであります。

また、当第3四半期連結会計期間末の負債合計は306億38百万円となり、前連結会計年度末と比べて40億69百万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金が28億23百万円減少したこと等によるものであります。

また、当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は146億1百万円となり、前連結会計年度末と比べて2億75百万円の減少となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が1億28百万円減少したこと等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における業績の進捗を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成20年11月18日付当社「平成20年9月期決算短信」にて発表いたしました、平成21年9月期の通期連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日別途開示する「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①四半期財務諸表に関する会計基準等の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②たな卸資産の評価に関する会計基準の適用

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日公表分)が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。

これによる損益に与える影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,085,149	1,180,462
受取手形及び売掛金	14,693,738	16,138,709
商品及び製品	2,949,272	3,237,566
原材料及び貯蔵品	531,577	601,661
現先短期貸付金	1,599,431	5,099,643
未収入金	5,101,061	5,451,322
その他	314,624	481,824
貸倒引当金	△37,265	△71,655
流動資産合計	26,237,590	32,119,535
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,331,438	5,453,227
土地	3,755,500	3,827,768
その他（純額）	863,324	915,981
有形固定資産合計	9,950,263	10,196,978
無形固定資産	671,820	476,290
投資その他の資産		
投資有価証券	3,533,232	3,334,192
前払年金費用	212,823	239,052
その他（純額）	4,634,966	3,219,933
貸倒引当金	△768	△363
投資その他の資産合計	8,380,253	6,792,815
固定資産合計	19,002,338	17,466,084
資産合計	45,239,928	49,585,619

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,469,261	26,292,847
短期借入金	2,050,000	2,150,000
1年内返済予定の長期借入金	124,530	199,680
賞与引当金	212,604	447,629
役員賞与引当金	11,250	26,900
その他	2,781,517	3,461,606
流動負債合計	28,649,164	32,578,662
固定負債		
長期借入金	1,074,820	1,149,880
退職給付引当金	26,064	24,157
役員退職慰労引当金	15,705	14,157
その他	872,403	941,001
固定負債合計	1,988,992	2,129,196
負債合計	30,638,156	34,707,858
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,243,300	1,243,300
資本剰余金	1,132,800	1,132,800
利益剰余金	12,735,551	12,803,338
自己株式	△601,614	△522,340
株主資本合計	14,510,037	14,657,097
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	91,341	220,188
繰延ヘッジ損益	392	474
評価・換算差額等合計	91,733	220,662
純資産合計	14,601,771	14,877,760
負債純資産合計	45,239,928	49,585,619

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年10月1日 至平成21年6月30日)
売上高	114,802,685
売上原価	103,465,935
売上総利益	11,336,749
販売費及び一般管理費	
荷造運搬費	5,040,369
給料及び手当	2,272,469
賞与引当金繰入額	186,271
役員賞与引当金繰入額	11,250
退職給付費用	89,611
役員退職慰労引当金繰入額	1,548
賃借料	1,093,193
その他	2,663,336
販売費及び一般管理費合計	11,358,049
営業損失(△)	△21,299
営業外収益	
受取利息	27,199
受取配当金	40,041
不動産賃貸料	98,728
その他	144,848
営業外収益合計	310,817
営業外費用	
支払利息	34,792
不動産賃貸費用	69,235
その他	527
営業外費用合計	104,555
経常利益	184,962
特別利益	
貸倒引当金戻入額	34,006
保険解約返戻金	88,201
その他	19,338
特別利益合計	141,546
特別損失	
固定資産除却損	76,873
投資有価証券評価損	8,858
その他	388
特別損失合計	86,120
税金等調整前四半期純利益	240,389
法人税、住民税及び事業税	19,974
法人税等調整額	134,852
法人税等合計	154,827
四半期純利益	85,561

【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	
売上高	36,108,728
売上原価	32,618,998
売上総利益	3,489,729
販売費及び一般管理費	
荷造運搬費	1,638,186
貸倒引当金繰入額	112
給料及び手当	555,005
賞与引当金繰入額	186,271
退職給付費用	29,990
役員退職慰労引当金繰入額	531
賃借料	380,571
その他	932,399
販売費及び一般管理費合計	3,723,068
営業損失(△)	△233,339
営業外収益	
受取利息	6,551
受取配当金	19,570
不動産賃貸料	32,940
その他	48,753
営業外収益合計	107,814
営業外費用	
支払利息	12,468
不動産賃貸費用	21,360
その他	182
営業外費用合計	34,011
経常損失(△)	△159,536
特別利益	
投資有価証券評価損戻入益	18,381
その他	833
特別利益合計	19,214
特別損失	
固定資産除却損	3,678
特別損失合計	3,678
税金等調整前四半期純損失(△)	△144,000
法人税、住民税及び事業税	△163,504
法人税等調整額	122,371
法人税等合計	△41,133
四半期純損失(△)	△102,867

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
 (自平成20年10月1日
 至平成21年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	240,389
減価償却費	549,892
前払年金費用の増減額 (△は増加)	26,229
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△235,024
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△15,650
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△33,985
受取利息及び受取配当金	△67,241
支払利息	34,792
固定資産除却損	76,873
売上債権の増減額 (△は増加)	1,378,528
たな卸資産の増減額 (△は増加)	358,377
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,823,585
未収入金の増減額 (△は増加)	348,915
差入保証金の増減額 (△は増加)	△1,069,420
その他	△135,181
小計	△1,366,090
利息及び配当金の受取額	58,062
利息の支払額	△40,378
法人税等の支払額	△547,055
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,895,462
投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得による支出	△796,204
固定資産の除却による支出	△3,993
投資有価証券の取得による支出	△375,953
その他	△41,055
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,217,206
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△100,000
長期借入金の返済による支出	△150,210
自己株式の取得による支出	△79,274
配当金の支払額	△153,374
財務活動によるキャッシュ・フロー	△482,858
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,595,526
現金及び現金同等物の期首残高	6,178,104
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,582,577

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期連結累計期間(自平成20年10月1日 至平成21年6月30日)

事業の種類として、「食品卸売事業」及び「物流事業」に区分しておりますが、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める「食品卸売事業」の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

2. 所在地別セグメント情報

当第3四半期連結累計期間(自平成20年10月1日 至平成21年6月30日)

提出会社及び連結子会社は、全て本邦に所在するため、所在地別セグメント情報に該当する事項はありません。

3. 海外売上高

当第3四半期連結累計期間(自平成20年10月1日 至平成21年6月30日)

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

科 目	前年同四半期連結累計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)	
	金額(千円)	
I 売上高		115,957,685
II 売上原価		104,407,956
売上総利益		11,549,729
III 販売費及び一般管理費		10,798,113
営業利益		751,616
IV 営業外収益		
1 受取利息	38,255	
2 受取配当金	38,522	
3 不動産賃貸収入	101,970	
4 その他	174,959	353,707
V 営業外費用		
1 支払利息	35,634	
2 不動産賃貸費用	72,152	
3 その他	1,786	109,574
経常利益		995,749
VI 特別利益		
1 固定資産売却益	443,438	
2 投資有価証券売却益	1,128	
3 貸倒引当金戻入益	40,013	
4 その他	37,960	522,540
VII 特別損失		
1 固定資産除却損	47,073	
2 役員退職功労金	294,700	
3 その他	22,256	364,029
税金等調整前 四半期純利益		1,154,260
法人税等		540,912
四半期純利益		613,347

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 連結累計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)
区 分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
1 税金等調整前四半期純利益	1,154,260
2 減価償却費	510,016
3 売上債権の増減額(増加:△)	477,785
4 たな卸資産の増減額(増加:△)	△378,950
5 仕入債務の増減額(減少:△)	△7,543,664
6 その他	△388,471
営業活動によるキャッシュ・フロー	△6,169,025
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
1 固定資産の取得による支出	△248,684
2 固定資産の売却による収入	780,032
3 固定資産の除却に係る支出	△43,767
4 投資有価証券の取得による支出	△115,901
5 投資有価証券の売却及び償還による収入	33,539
6 その他	11
投資活動によるキャッシュ・フロー	405,228
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1 短期借入金の増減額(減少:△)	100,000
2 長期借入れによる収入	500,000
3 長期借入金の返済による支出	△908,520
4 自己株式の取得による支出	△52,600
5 配当金の支払額	△142,589
財務活動によるキャッシュ・フロー	△503,709
IV 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	△6,267,505
V 現金及び現金同等物の期首残高	11,285,596
VI 現金及び現金同等物の当四半期末残高	5,018,091